

平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.163

2019. 5. 1

発行：平和憲法・9条をまもる

岩手の会 実務者会議

連絡先 県生協連・県消団連

TEL 019-684-2225

FAX 019-684-2227

憲法を平和を守り・いかにぞう！

5月3日は
憲法記念日

1947年5月3日に施行された日本国憲法は、今年で施行72年。三大原則である「国民主権」「基本的人権」「平和主義」のいずれもが、現政権によって脅かされています。あらためて、憲法を平和を守りたい！と訴えるみなさんの声を紹介します。

基地問題は日本やアジアの国民ひとり一人が自分のこととして考えること

—3/27～29 日本生協連「沖縄戦跡・基地めぐり」に参加して—

ガイドの方から、本土の人に沖縄のことを知ってほしいという強い熱意を感じました。それは、沖縄には現在様々な問題があるが、「長く虐げられてきた沖縄の歴史と関係があり、特に基地問題は沖縄だけではなく日本やアジアの国民ひとり一人が自分のこととして考えることだ」と訴えたかったのだと思いました。



普天間基地から度々オスプレイが発進していくようす、伊芸SAでほんの1キロ先のキャンプハンセンの射撃訓練のパンパンという銃声、嘉手納基地にF15戦闘機が次々着陸していくようす…。これが沖縄の日常なのだとしたら、私たちの日常とかけ離れているし許してはいけません。辺野古新基地建設反対テント村での、「移転・代替といわれるが、新基地には普天間にはない設備がいくつもつけられる。代替ではなく米軍に必要な基地を新たに沖縄につくるとのことだ」という説明に、もう基地は必要ないと感じました。（いわて生協理事 生川てるみ）

体験談や署名活動など自分に出来ることから始めたい

—「3・1ビキニデー集会」に参加して—

ビキニ事件の内容や、核廃絶運動の始まりについて深く学ぶことができました。また、ヒバクシャ国際署名の報告で、岩手県が「日本政府に核兵器禁止条約へ調印・批准を求める意見書」の自治体議会採択が全国トップと聞き、他県と比較してかなり進んでいることを実感しました。

分科会では被爆者の方々の被爆体験を聞き、被爆者の怒りややるせない気持ちを痛切に感じました。その中で、ある被爆者の方の「被爆者に寄り添えば、被爆体験を聞いた誰もが語り部になれるのだ」という言葉から、核廃絶運動について伝える時に、あまり難しく捉えず、自分が聞いた被爆体験等を話したり、署名活動に参加したり、まずは自分に出来ることからしていけば良いのだと気づくことができました。

今回学んだことを活かし、今後も核兵器廃絶運動や原発反対の運動に積極的に取り組み、核の恐ろしさや核廃絶の必要性を発信していきたいと思います。（盛岡医療生協管理室 昆野理恵）



5月の署名活動 9日(木)12:30～13:00 盛岡市大通・野村證券前

3,000万署名の街宣署名行動を行います。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

広めよう！「安倍9条改憲 NO！憲法をいかす全国統一署名」

岩手の3,000万署名数は17万筆 (4月末現在)

署名ハガキ付き新チラシは、300通・900筆超の返信あり

《岩手大学内で宣伝署名行動実施》 —9条の会盛岡地域連絡会—

4月17日のお昼時に17名で、新入生であふれる岩手大学中央食堂前宣伝行動を実施。署名は53筆、新チラシは300枚を配布しました。

また卒業式・入学式に合わせ、盛岡一高、盛岡三高、盛岡誠桜高前でも署名行動を実施。なかなかチラシを受け取ってくれない所もありましたが、丁寧に話すと



「日本国憲法は世界に誇れるすばらしい憲法だと学校で習った。変えさせたくないのので署名します」という学生も。それを見た親御さんも署名してくれ、運動の励みになりました。

《岩手の会新チラシ》 地域配布にドンドン活用ください！

無料でお届けします。部数と引取方法を、事務局（岩手県生協連）までご連絡ください。

新元号『令和』にはしゃぎ過ぎ？

「まるで大日本帝国憲法下の戦前みたい！」は、考え過ぎだろうか

2019年4月1日、今上天皇の代替わりに備え政府から新元号「令和」が発表。途端に満を持していたかのよう

に巷間「令和、令和…」の賑わい。スーパーマーケットに行っても、店内は「令和、令和」と張り紙がいっぱい。

コラム子は、このことをある活動家に「大日本帝国憲法下の戦前はこうだったのかな？」とショートメール。「読んだよ」とだけの返信。一寸ショートなコメントがほしかったなあ。コラム子の考えすぎかと思いました。

ある日コラム子は「3,000万署名」で走り回った後で、ある団体の機関紙を見ていたら「一寸一言」欄が目にとまりました。そこには、「新元号『令和』にはしゃぎ過ぎ ▶ 新元号が決まると若者が『万歳』を絶叫し、号外を群衆が奪い合う。…▶ メディアにあおられ、歴史と文化と伝統だと、はしゃぎ過ぎだ。…憲法と天皇・女性天皇、元号不要論など議論すべきことはある」と。

「ああ、コラム子の考えすぎではない」と思いました。読者のみなさんはいかがでしょう。コラム子は現在「日本国憲法擁護活動」をしています。同「憲法」が字句どおり生かされる「国、社会、象徴天皇」を目指しています。同時に何時になるか分かりませんが、将来は「共和国憲法」になれば良いと思っています。折に触れて少しずつ「共和国憲法」の議論もして行こうと思っています。(T)

お知らせ

貧困や不正義とたたかう弁護士“うつけん”来盛！

「5・3憲法集会 in いわて」開催

5月3日（金・祝）13:00～15:00（12:35～オープニング演奏）

岩手教育会館 2階多目的ホール ※終了後、ピースパレード実施。

講師：宇都宮 健児さん 主催：安倍9条改憲 NO!全国市民アクション岩手の会



参加無料